

平成21年5月25日

担当課：保健医療介護部保健衛生課
直 通：092-643-3268
内 線：3079、3080
担当者：佐野、池内

福岡県内における新型インフルエンザ患者の発生について

本日5月25日、20時30分に福岡県保健環境研究所のPCR検査の結果、福岡県内に滞在の30歳代の男性1名について、新型インフルエンザの感染が確認されましたので、現時点での状況等について報告いたします。

（患者に関する情報）

1. 概要

患者はアメリカからの旅行者（米国籍）で5月22日に入国後糟屋郡内に滞在。

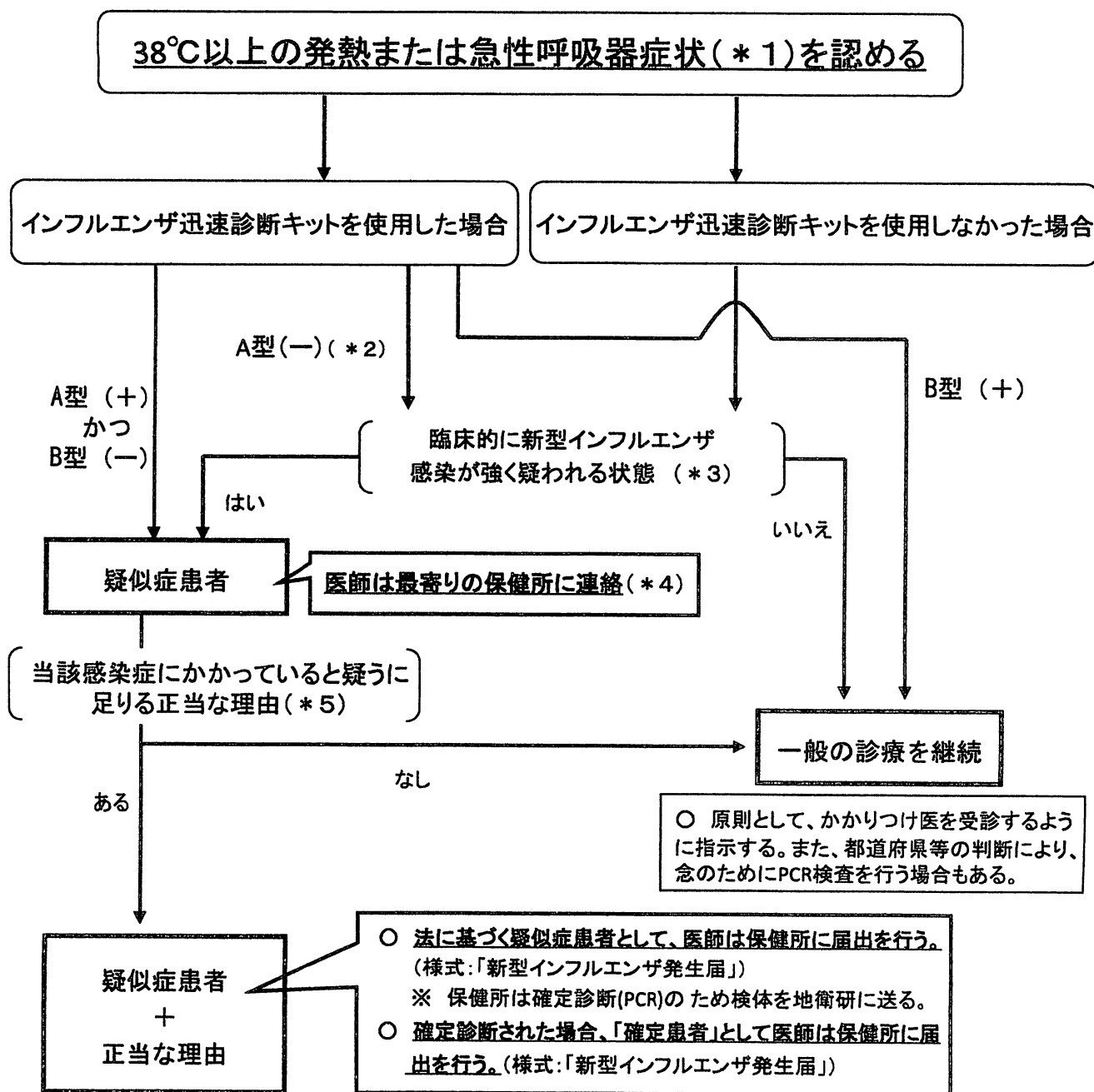
5月24日に39度以上の発熱の症状があり、25日に発熱外来の迅速キットでA（+）となったため、保健環境研究所でPCR検査を行っていたもの。

2. 患者等の状況

- ・ 25日に迅速キットでA（+）となったことから感染症指定医療機関に入院中。
現在は症状は安定している。
- ・ 22日の入国時の福岡空港からの移動は自家用車。
- ・ 航空機等での濃厚接触者については、現在調査中であるが発病の状況から感染の危険性はほとんどないと考えられる。

医療機関における新型インフルエンザ診断の流れ(H21. 5. 24版)

このフローチャートは診断を補助するための簡易版です。正確な診断のためには、必ず厚生労働省が示す新型インフルエンザ症例定義を参照してください。また、症例定義は随時更新されることから、最新のものを入手するようにしてください。



* 1: 「急性呼吸器症状」とは、少なくとも以下の(ア)～(エ)のうち少なくとも以下の2つ以上の症状を呈した場合をいう。
(ア) 鼻汁もしくは鼻閉 (イ) 咽頭痛 (ウ) 咳 (エ) 発熱または、熱感や悪寒

* 2: 発症早期などでは、インフルエンザ迅速診断キットでA型陰性になることがある。

* 3: 「臨床的に新型インフルエンザ感染が強く疑われる状態」とは、新型インフルエンザに特徴的な所見等を勘案し、医師が判断する。(症例定義参照)

* 4: 以下の情報とともに疑似症患者として連絡

- ①感染が報告されている地域(国内外)への渡航歴・滞在歴
- ②新型インフルエンザ患者又は疑われる患者との接触歴
- ③患者の周囲(職場、学校、家族)にインフルエンザ様症状を呈するものがあるか 等

* 5: 都道府県等において検討する。